

オリジナルブランドマンゴー「ひめぎみ」

Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖繩セルラー

**2025年3月期
第1四半期決算資料**

STOCK CODE : 9436

25年3月期 1Qサマリ



業績



増収減益

営業収益 : 198億円 (YoY +7.1%)

営業利益 : 43億円 (YoY - 3.4%)



各事業



モバイル・FTTH・auでんきともに
通期予想に対し**好調**に進捗

モバイル

HS純増数※ : 3,900契約 (通期予想 : 13,500契約)

FTTH

純増回線数 : 1,100回線 (通期予想 : 4,000回線)

ライフデザイン

auでんき純増件数 : 3,300契約 (通期予想 : 6,800契約)

※HS (ハンドセット) : スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

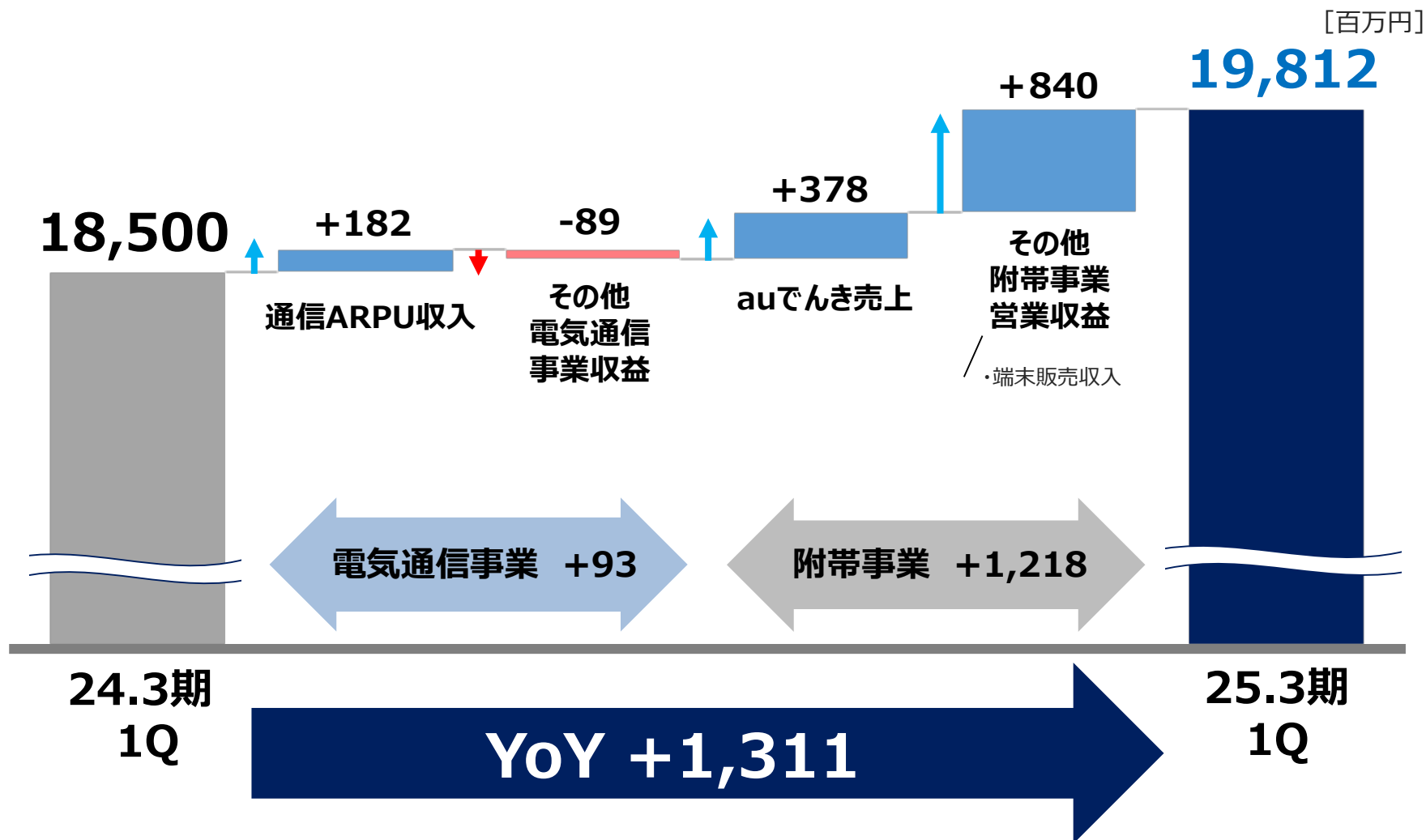
連結損益概況

[百万円]	24.3期 1Q	25.3期 1Q	増減	増減率
営業収益	18,500	19,812	+1,311	+7.1%
営業利益	4,522	4,370	-151	-3.4%
経常利益	4,544	4,373	-171	-3.8%
当期純利益*	3,325	2,987	-337	-10.2%
EBITDA	6,166	6,062	-104	-1.7%

*親会社株主に帰属する当期純利益

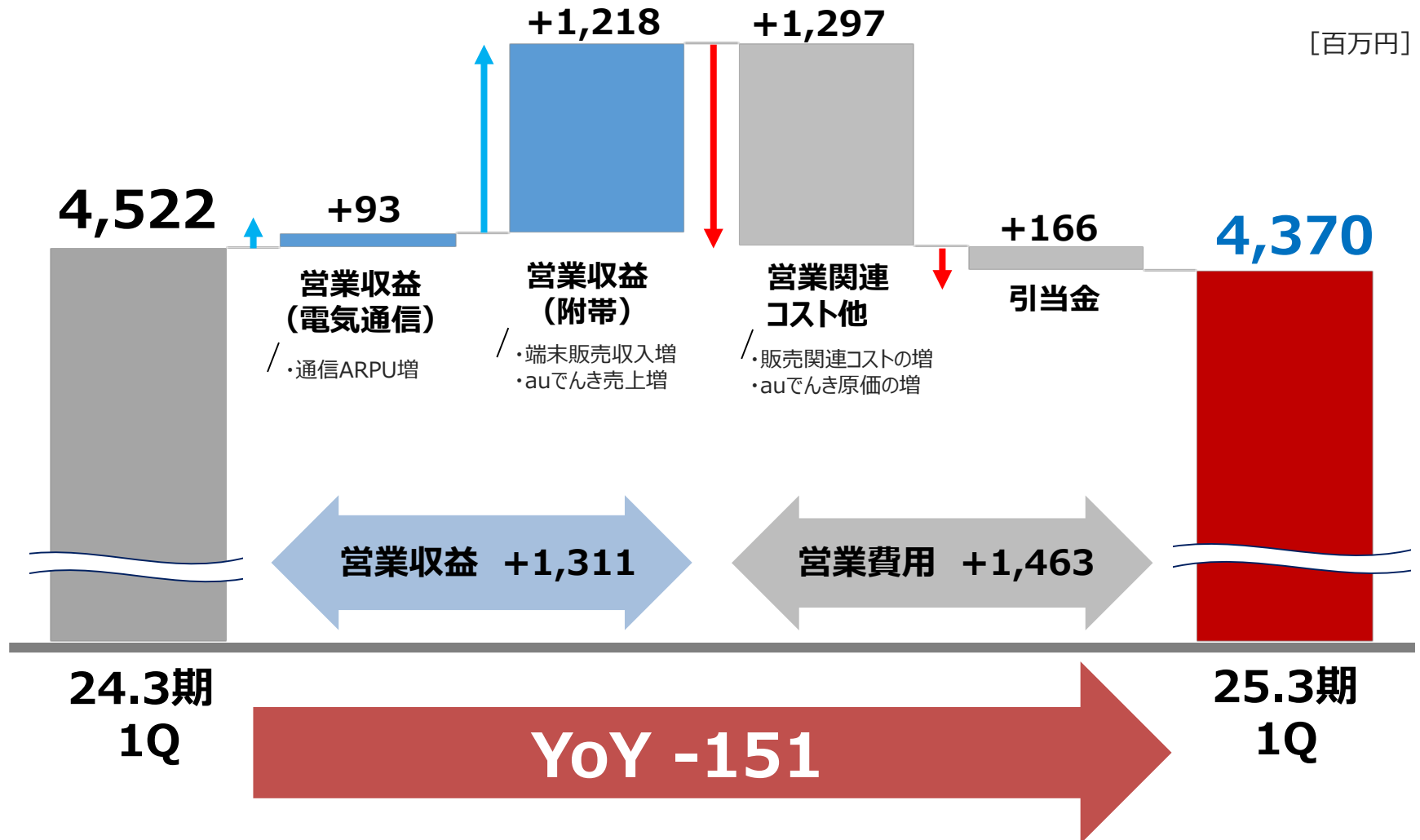
営業収益 増減要因

通信ARPU収入増、auでんき売上増に加え
端末販売収入が大きく増加し増収



営業利益 増減要因

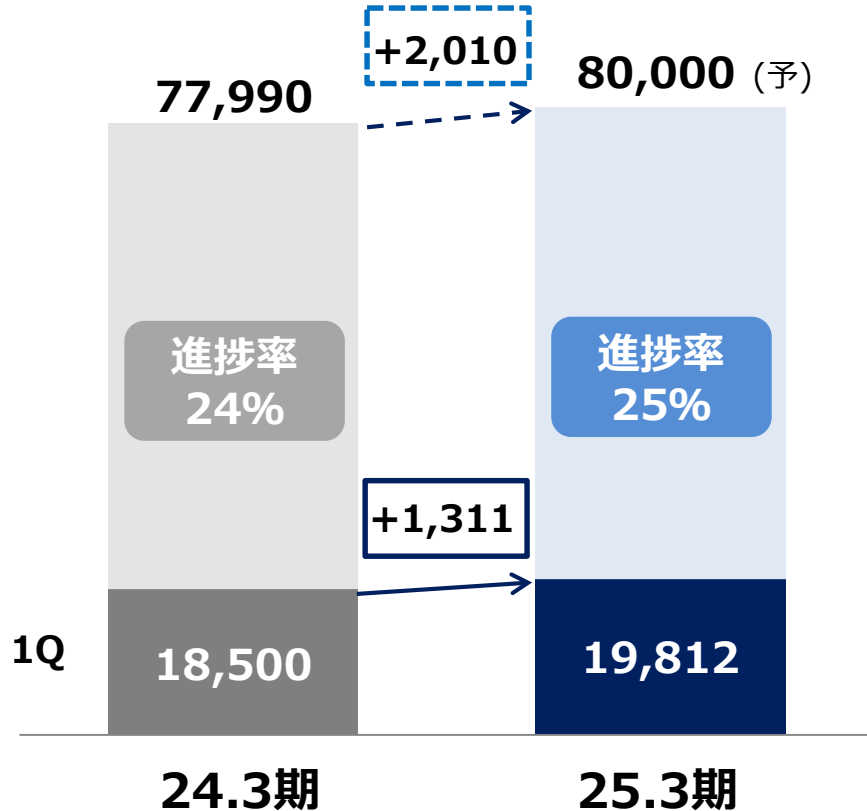
auでんきの原価や販売関連コストの増に加え
端末下取りにかかる引当金の増加により減益



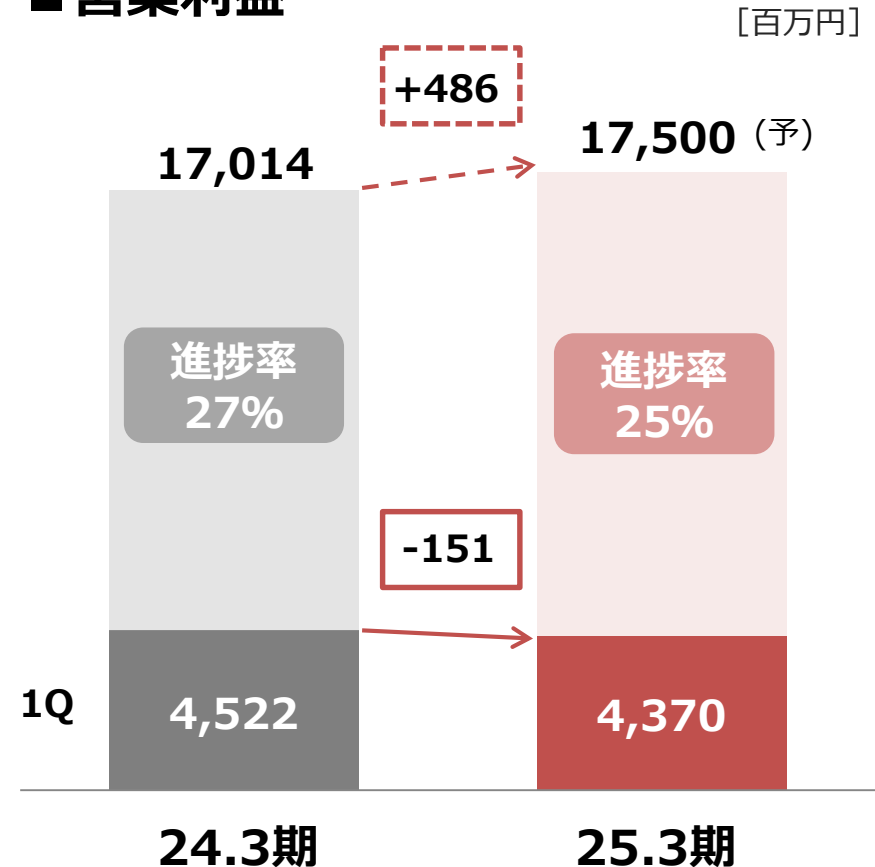
業績予想対比

営業収益・営業利益ともに通期業績予想に対しオンライン

■ 営業収益



■ 営業利益

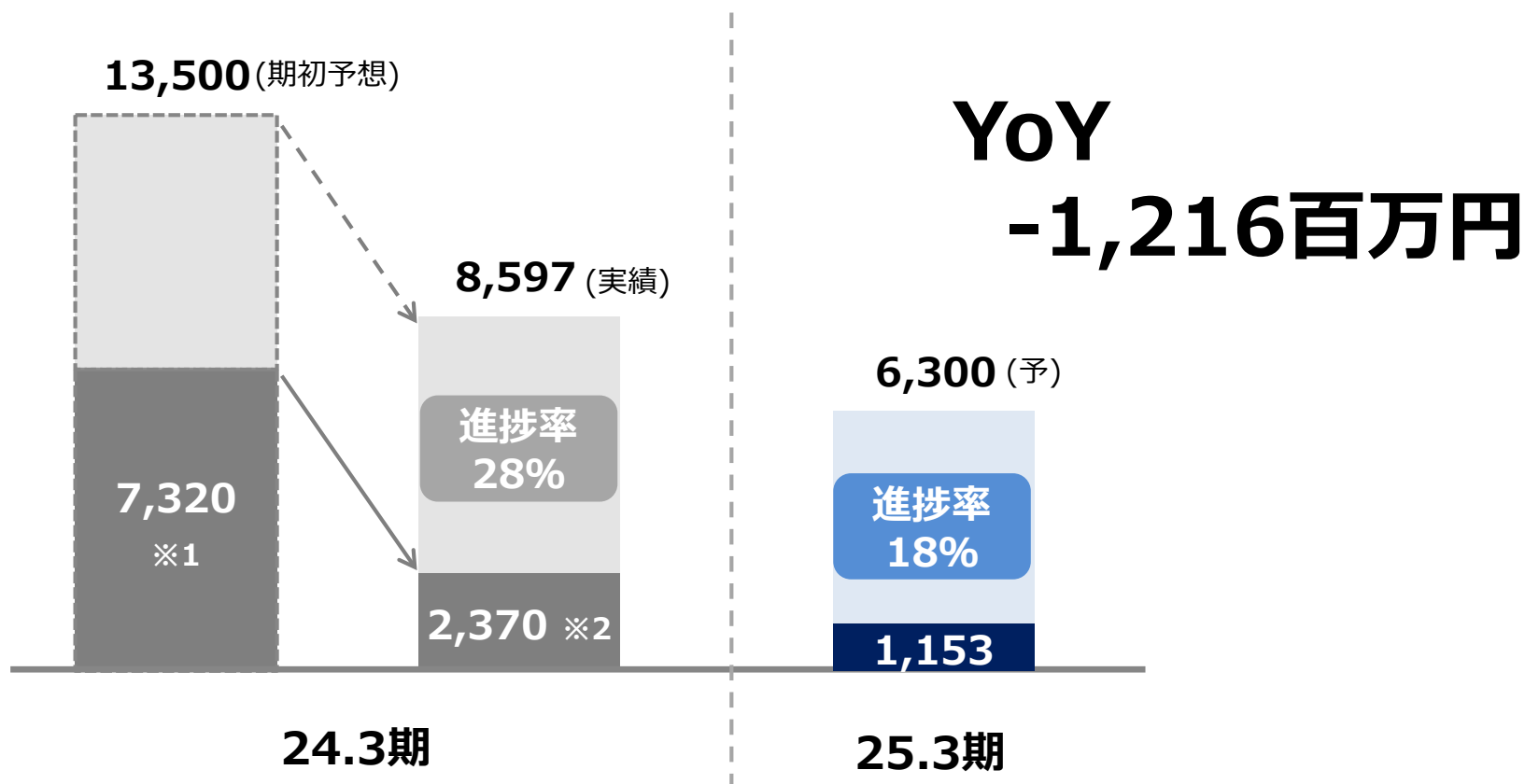


その他業績概況

[百万円]	24.3期 1Q	25.3期 1Q	増減	増減率
フリーキャッシュフロー	11,157	3,765	-7,391	-66.2%
関係会社への 貸付増減額を除く	-5,156	-329	+4,827	—
設備投資(竣工)	2,370	1,153	-1,216	-51.3%

設備投資(竣工)

前期の離島海底ケーブル竣工に伴う反動減
設備投資は計画通りに進捗



※1 離島海底ケーブル竣工含む
※2 圧縮記帳後の金額

モバイル

au

UQ mobile

povo

※ブランド表記がない限り
マルチブランド（au、UQmobile、povo）の記載となります

モバイル稼働概況

前期を上回る純増を確保
端末販売台数ともに前期比プラス

	24.3期 1Q	25.3期 1Q	増減	増減率
純増数※	3,300	3,900	+600	+18.2%
総契約数	665,500	681,500	+16,000	+2.4%
端末販売台数	34,500	37,400	+2,900	+8.4%

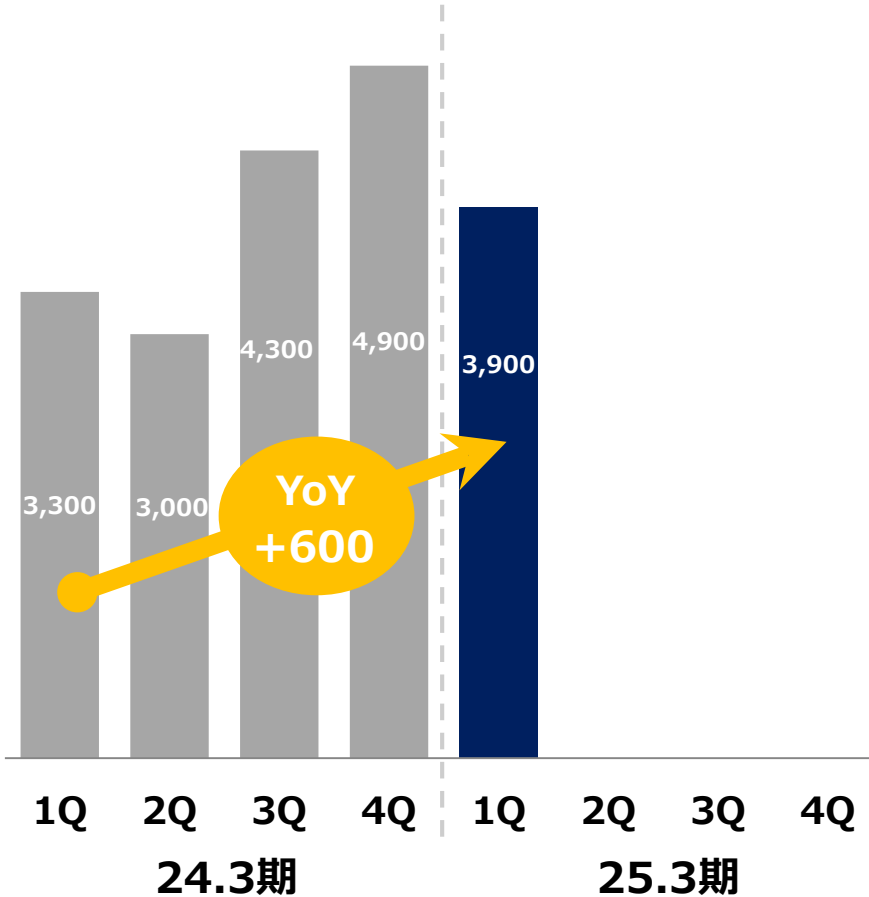
※HS（ハンドセット）：スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

※純増数、総契約数及び端末販売台数は百契約未満を四捨五入しており
増減は端数処理後の数値を記載しております。

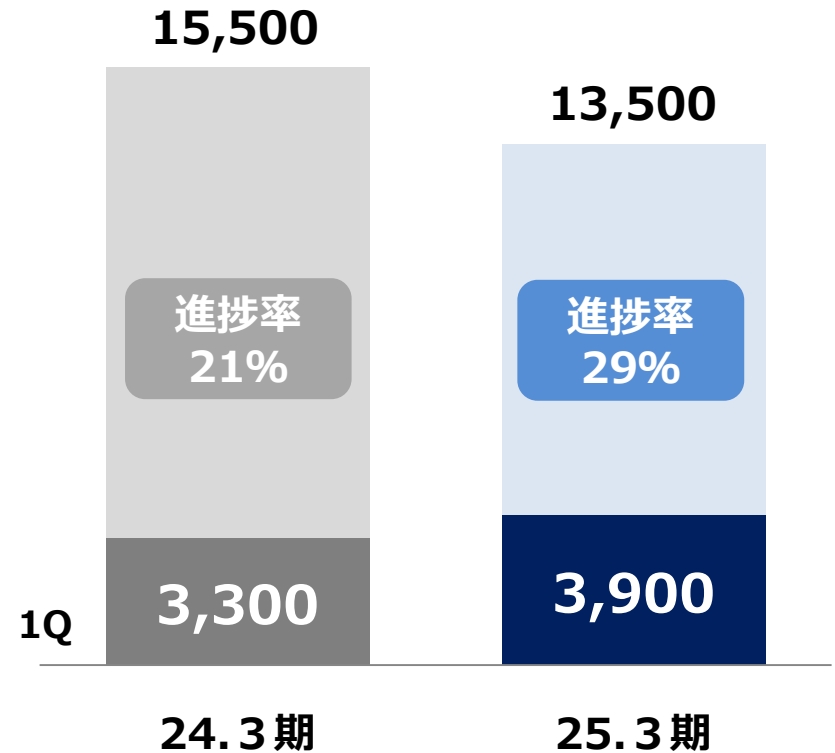
モバイル純増数

応援割効果により新規契約が好調に推移し前期比増
通期予想に対し進捗率29%と好調に推移

■ 四半期推移



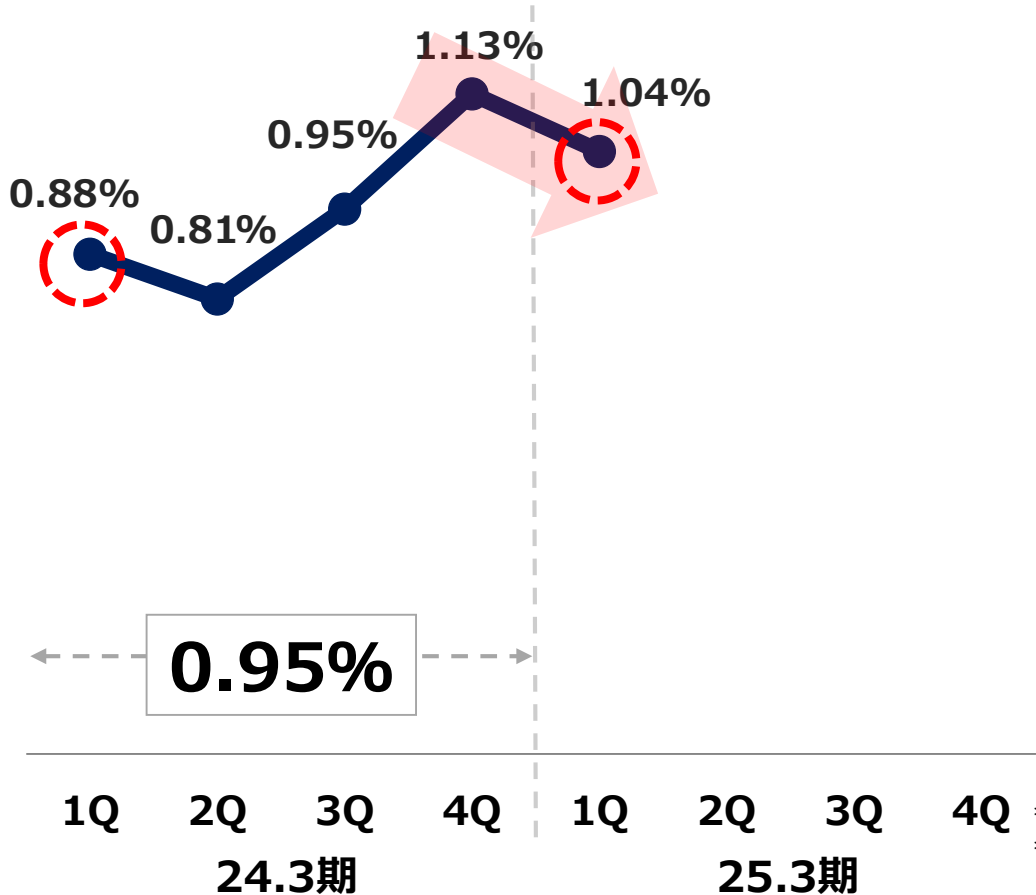
■ 通期予想に対する進捗



※HS（ハンドセット）：スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

解約率推移

春商戦延長により他社攻勢が続き
1Q解約率は1.04%と高止まり



1.04%
(YoY +0.16P)

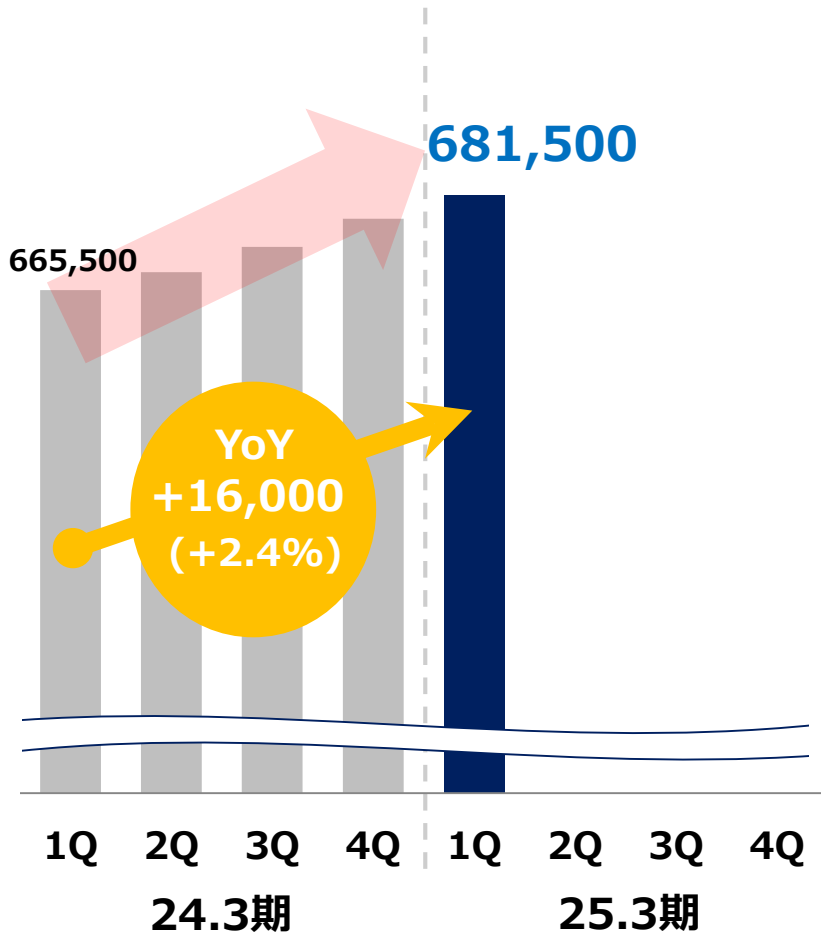


*HS (ハンドセット) :スマートフォンとフィーチャーフォンの合計
*携帯電話番号ポータビリティ (MNP制度) を利用してau、UQ mobilepovoの間で乗り換えが行われる際の解約は含まない。 11

モバイル総契約数推移・au5G浸透率

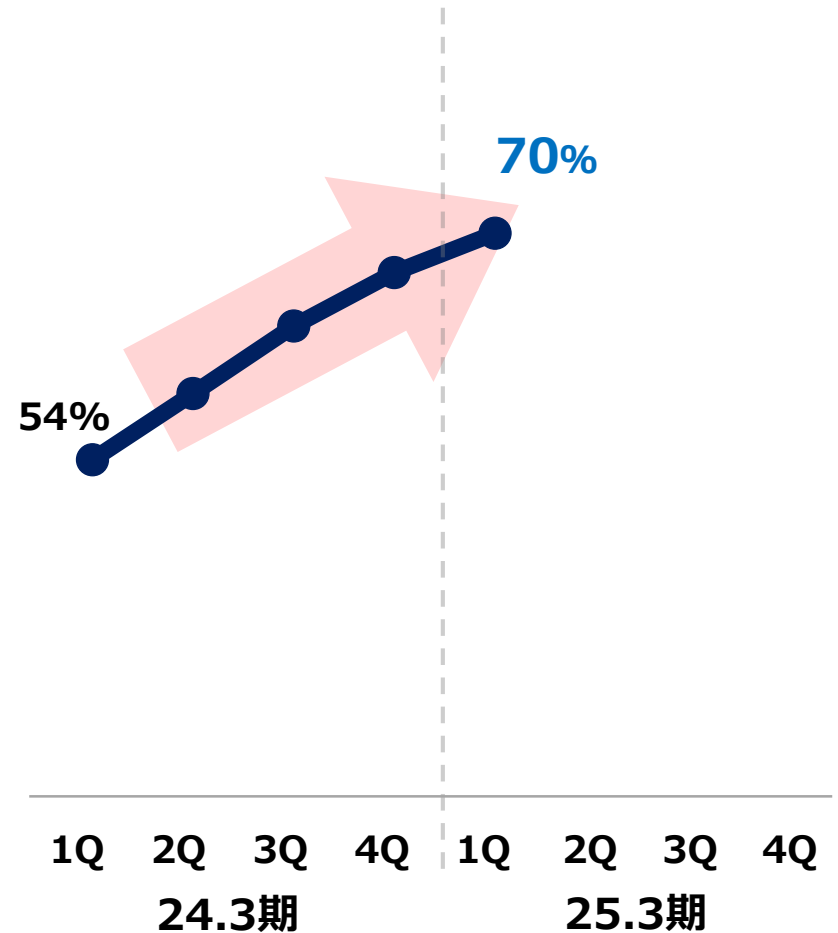
モバイル総契約数は増加モメンタムを維持
au5G浸透率は70%を突破

■ モバイル総契約数



※ハンドセット

■ au5G浸透率



※auスマートフォンにおける5G浸透率 12

ARPU収入概況

通信ARPU収入、付加価値ARPU収入ともに前期比プラス
総合ARPU収入は2.5%増と伸長

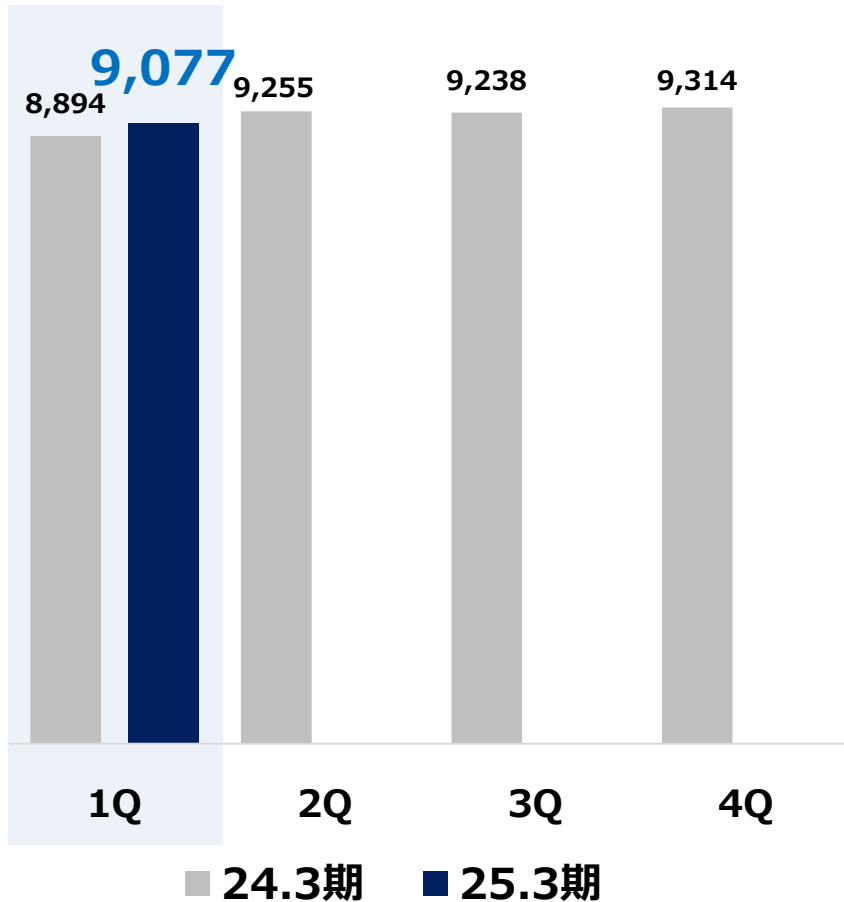
[百万円]	24.3期 1Q	25.3期 1Q	増 減	増減率
総合ARPU収入	10,626	10,890	+264	+2.5%
通信ARPU収入	8,894	9,077	+182	+2.1%
付加価値 ARPU収入	1,731	1,812	+81	+4.7%

通信ARPU収入

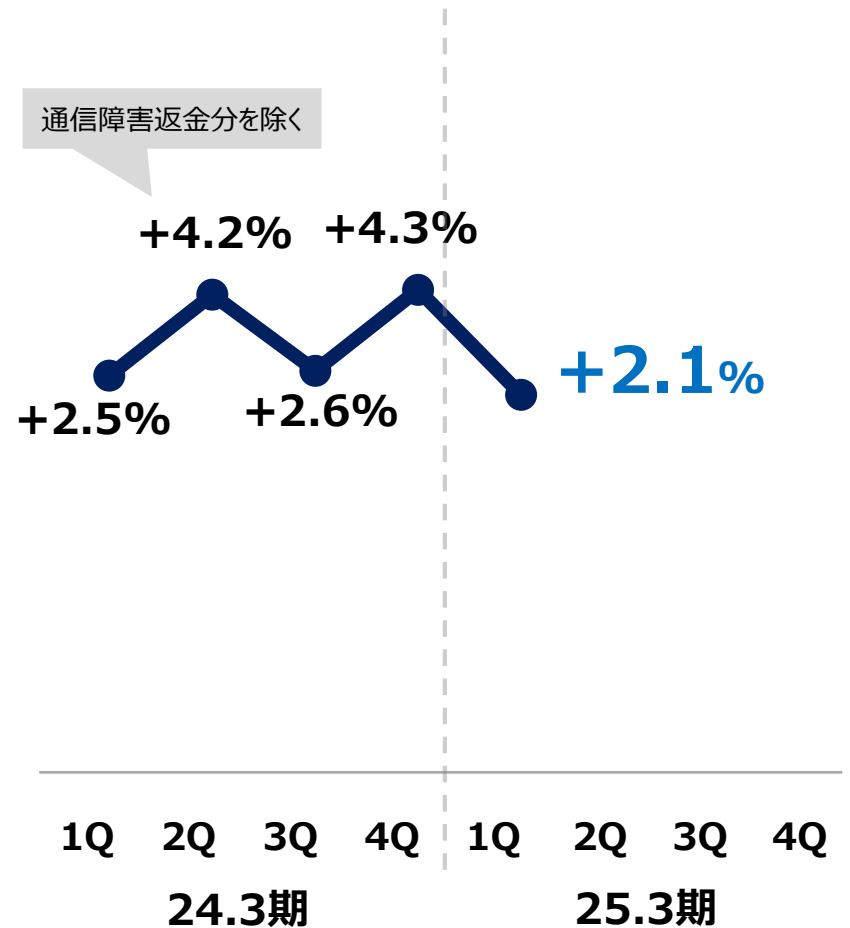
1Qの通信ARPU収入は前期比2.1%増
前年に引続き、前期比プラス圏内で推移

■ 通信ARPU収入

[百万円]



■ 前期比増減率

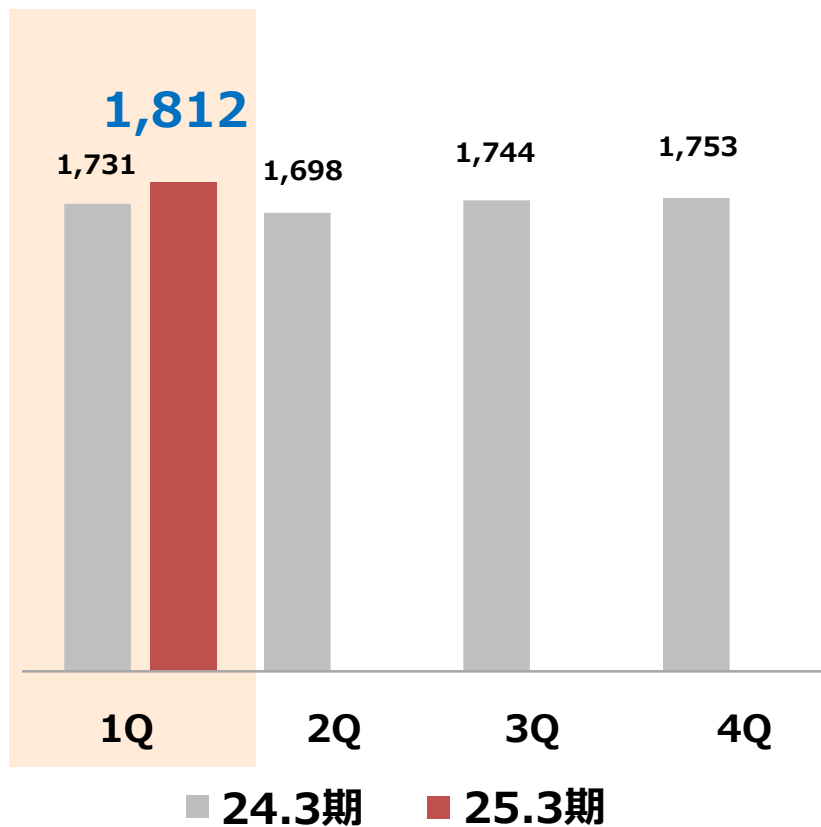


付加価値ARPU収入

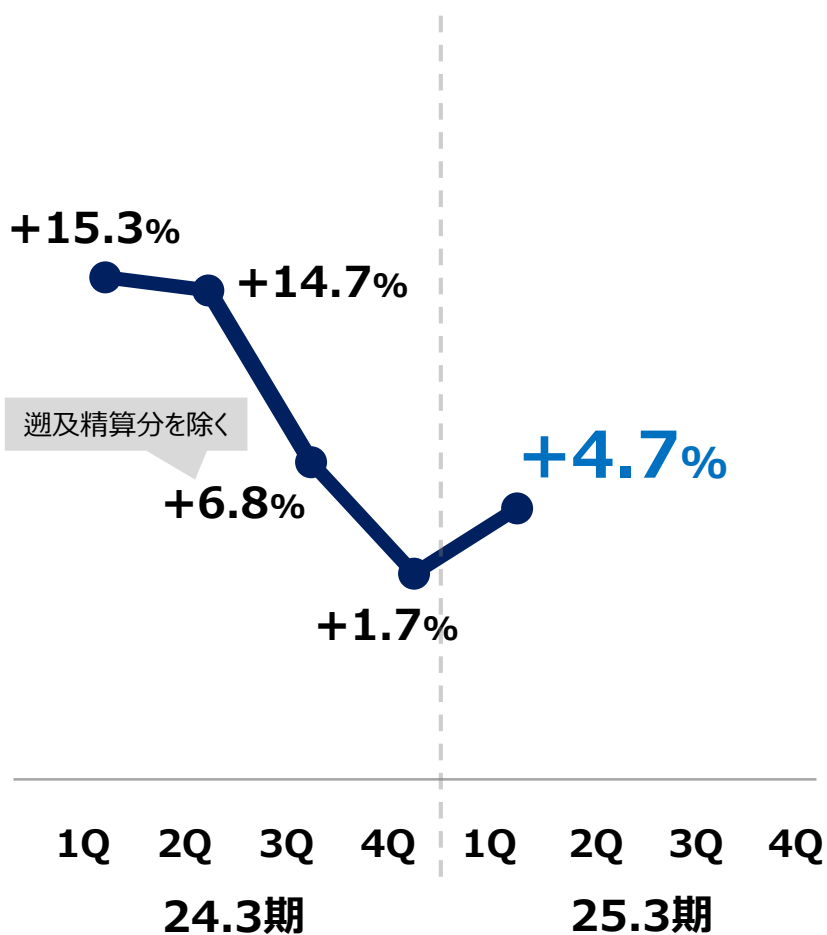
補償サービスの伸びにより
付加価値ARPU収入は前期比4.7%増

■ 付加価値ARPU収入

[百万円]



■ 前期比増減率



FTTH

au ひかり ちゅら

ひかりゆいまーる

FTTH回線概況

**1,100純増回線を確保
累計回線数は順調に増加**

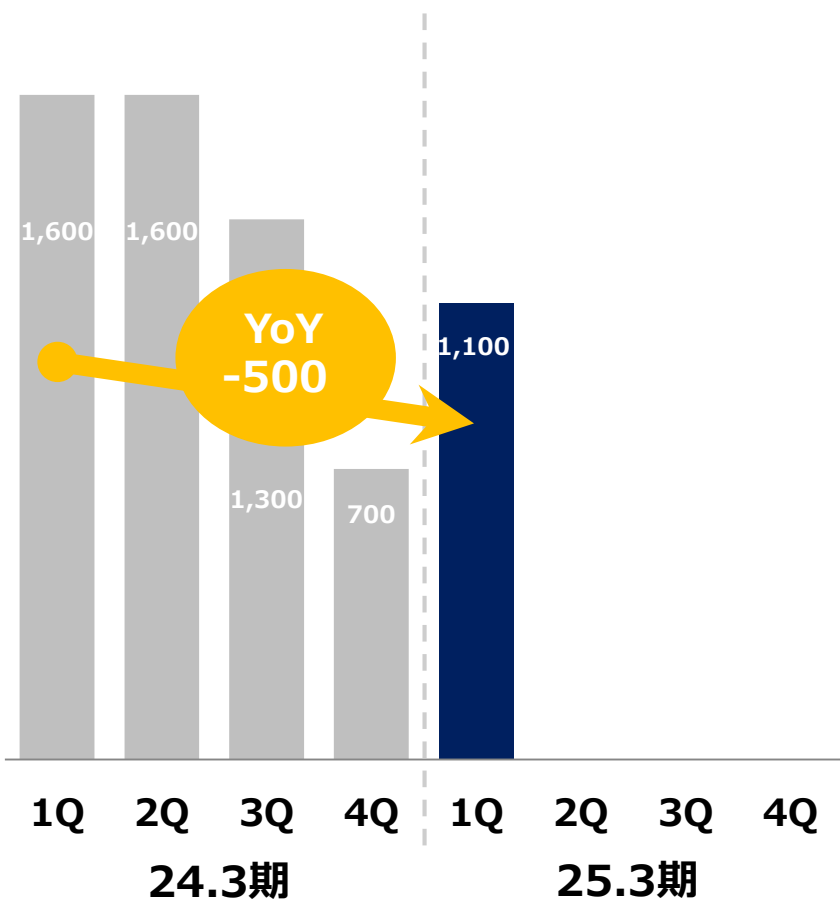
	24.3期 1Q	25.3期 1Q	増減	増減率
純増回線数	1,600	1,100	-500	-31.3%
累計回線数	120,700	125,300	+4,600	+3.8%

※純増回線数、累計回線数は百回線未滿を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

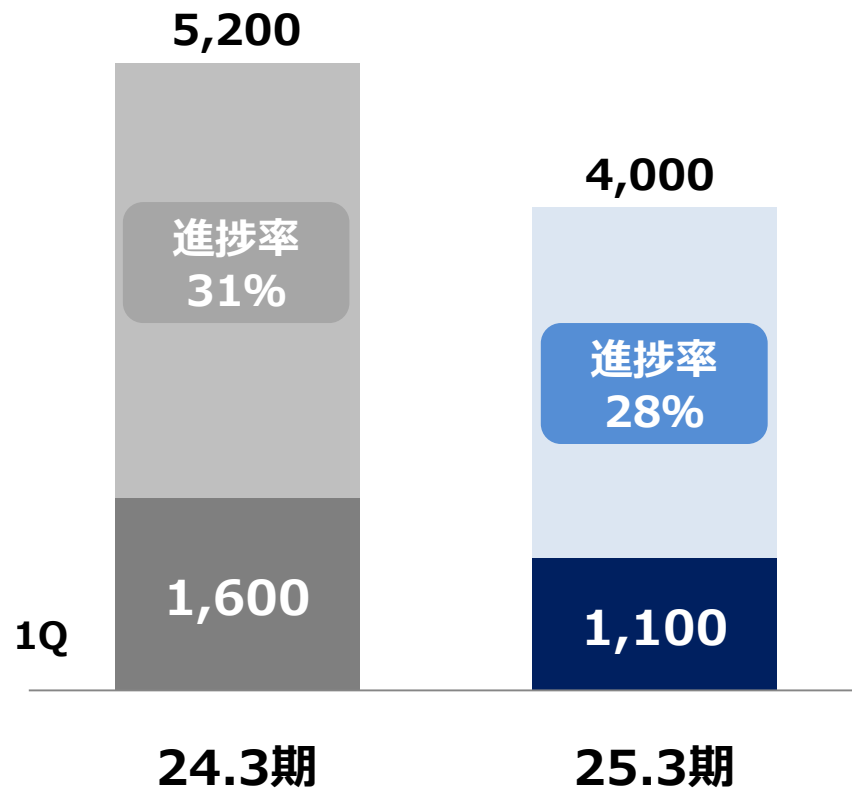
FTTH純増回線数

1Q純増は通期予想に対しオンライン

■ 四半期推移



■ 通期予想に対する進捗



ライフデザイン

au でんき

auでんき契約概況

昨年6月の営業再開により純減から純増へ反転
契約件数も順調に増加

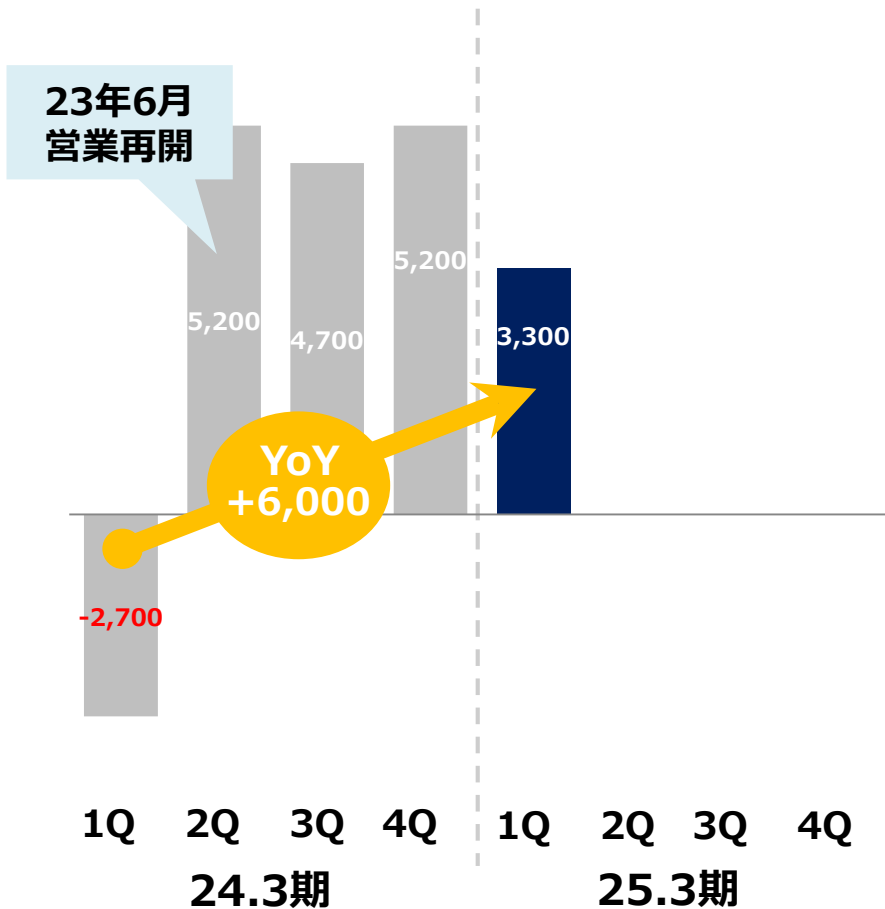
	24.3期 1Q	25.3期 1Q	増減	増減率
純増件数	-2,700	3,300	+6,000	—
契約件数	59,900	78,300	+18,400	+30.7%

※純増件数、契約件数は百契約未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

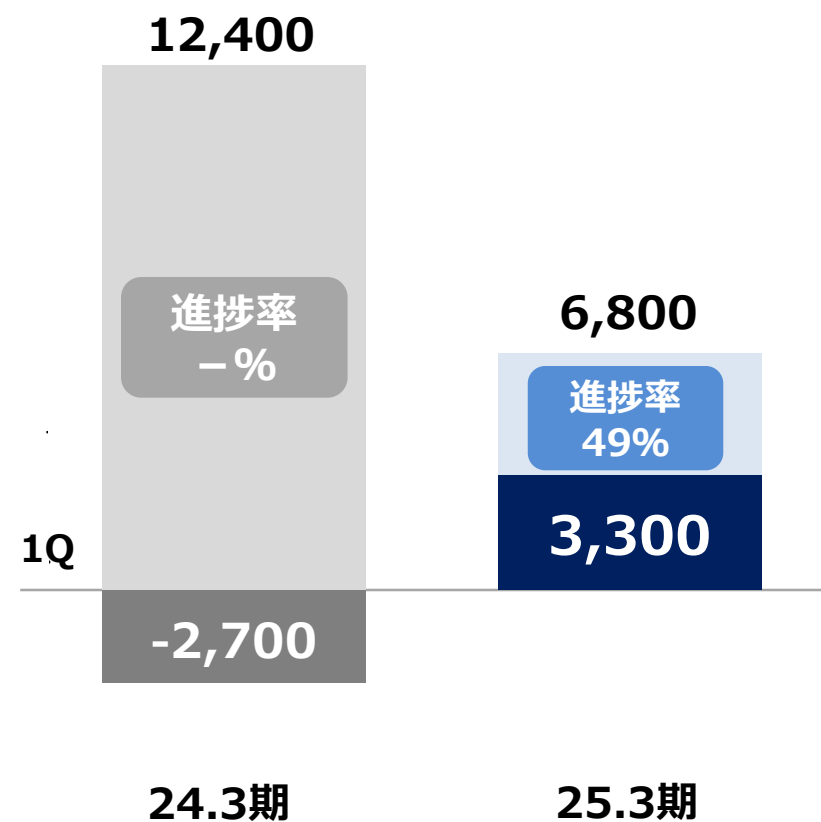
auでんき純増契約数

1Q純増は通期予想に対しオンライン

■ 四半期推移



■ 通期予想に対する進捗

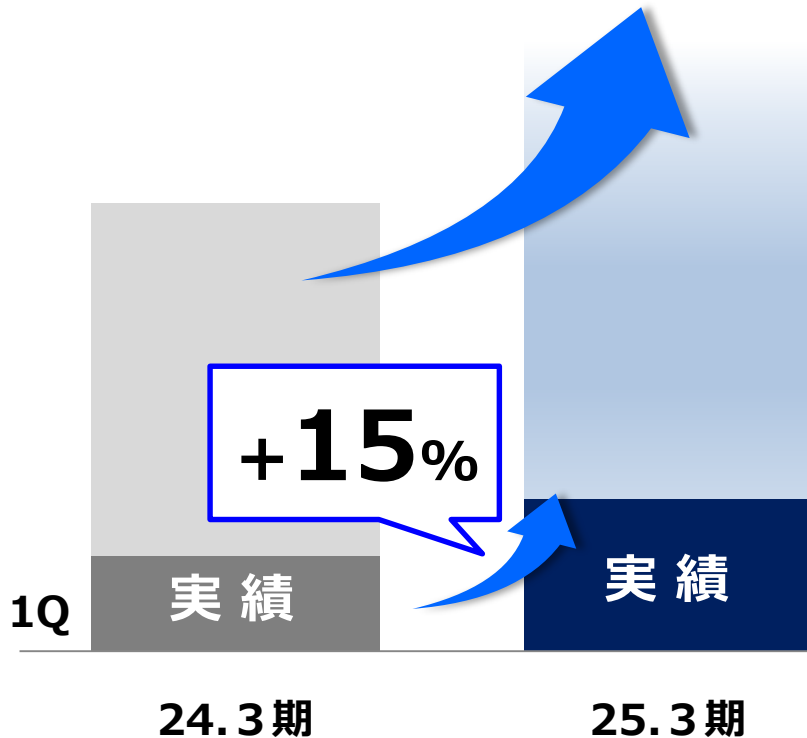


成長領域への取り組み

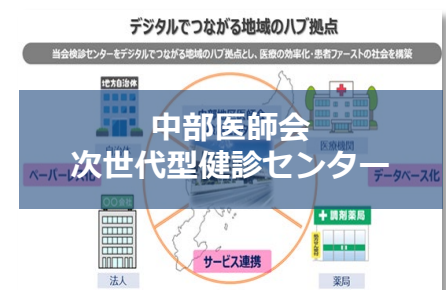
成長領域

ソリューション事業の1Q売上は前期比+15%
今期も様々な大型案件を受注

■ ソリューション事業売上（前期比）



■ 主な案件



成長領域への取り組み

11 住み続けられる
まちづくりを



沖縄セルラー×南風原町×Community Mobility AIオンデマンド交通サービス「mobi」の実証事業開始

■ 協定式の様子



■ 写真左から、Community Mobility株式会社：松浦副社長
南風原町：赤嶺町長、沖縄セルラー：宮倉社長

■ サービスイメージ



沖縄県南風原町に住む高齢者や子どもの移動支援による地域活性化を目的に連携協定を締結。
徒歩や自転車、マイカーに代わる乗合型移動サービス「mobi」を2024年7月より開始。

成長領域への取り組み

3 すべての人に
健康と福祉を



9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



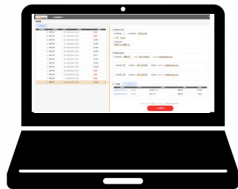
沖縄セルラー×セコム琉球×浦添総合病院 心不全患者向け「心拍見守りサービス」スタート

■ サービスの仕組み

セコム琉球

データ連携

モニタリングツール



心拍数異常を
検知した際に電話連絡

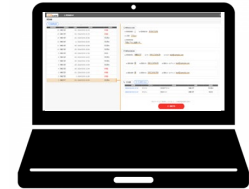
心拍見守りサービス
by JOTOホームドクター



データ連携

医療機関

管理ツール



診察時にデータを活用

浦添総合病院監修のもとセコム琉球様とサービス開発。スマートウォッチと連携させ、心拍異常時などに本人や家族に電話連絡する他、医療機関と情報連携するサービスを2024年6月より開始。

ESG・SDGsへの取り組み

(環境・社会・企業統治) (持続可能な開発目標)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



カーボンニュートラルへの取り組み

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

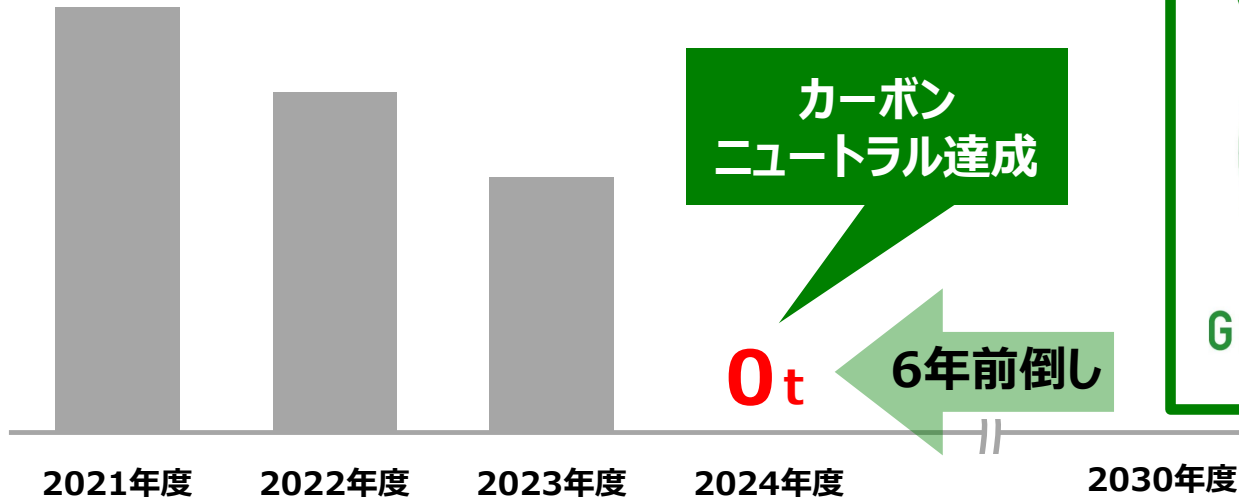


13 気候変動に
具体的な対策を



沖縄県内初 「2024年度カーボンニュートラル達成」宣言

CO2排出量
(t-CO2)



CO2排出量を実質ゼロとするカーボンニュートラルを当初計画2030年度から6年前倒しで宣言
環境にやさしい通信ネットワーク「Green Network by 沖縄セルラー」の提供開始。

生物多様性への取り組み

14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



県内初となるTNFDレポートを発行 琉大発グリーンテック (株)シンク・ネイチャーへ出資

■ TNFDレポート発行



■ 記者会見の様子



■ 写真左から、沖縄振興開発金融公庫：外間理事、
シンク・ネイチャー：舩田社長、久保田代表、沖縄セルラー：宮倉社長

生物多様性に関するデータにAI技術を組み合わせ、企業の生物多様性を支援する株式会社
シンク・ネイチャーへ出資。またシンク・ネイチャーの協力の下沖縄県内初のTNFDレポート※発行。

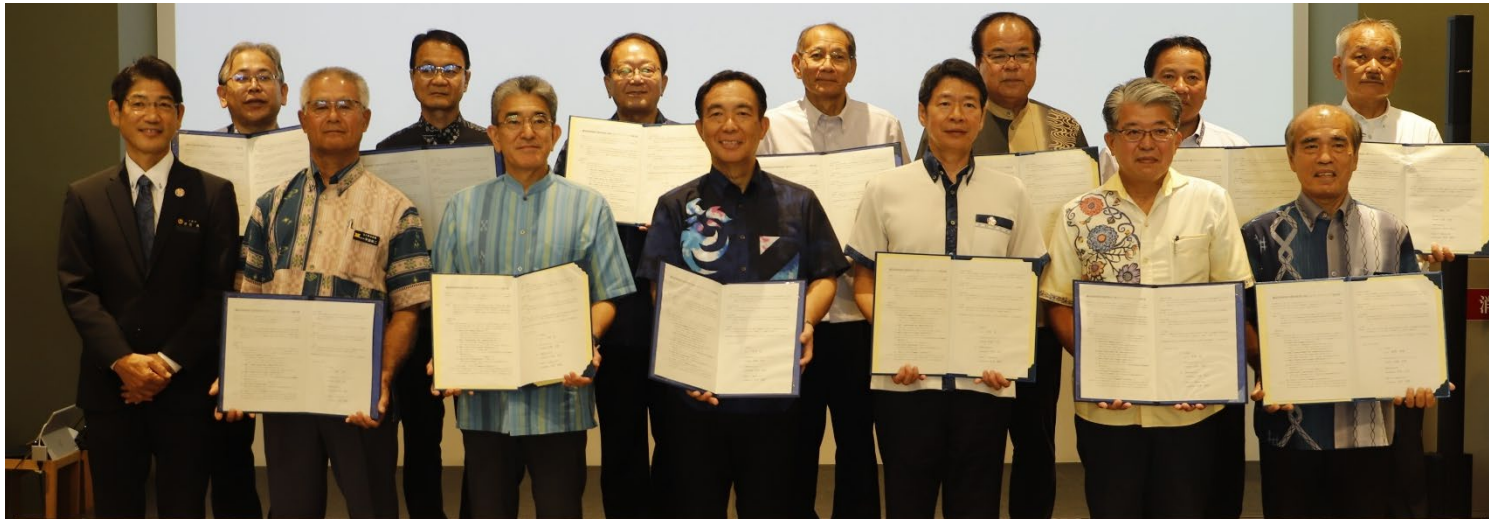
※TNFD(自然関連財務情報開示タスクフォース)の枠組みに沿って事業活動における自然への影響、リスク、機会を分析したレポート

地元貢献への取り組み

11 住み続けられる
まちづくりを



沖縄セルラー×おきなわフィナンシャルグループ×沖縄電力 10離島町村と地域振興に関するパートナーシップ協定締結



伊江村 渡嘉敷村 座間味村 粟国村 渡名喜村 南大東村 北大東村 伊平屋村 伊是名村 久米島町

離島地域持続可能性推進に関する パートナーシップ協定 合同締結式

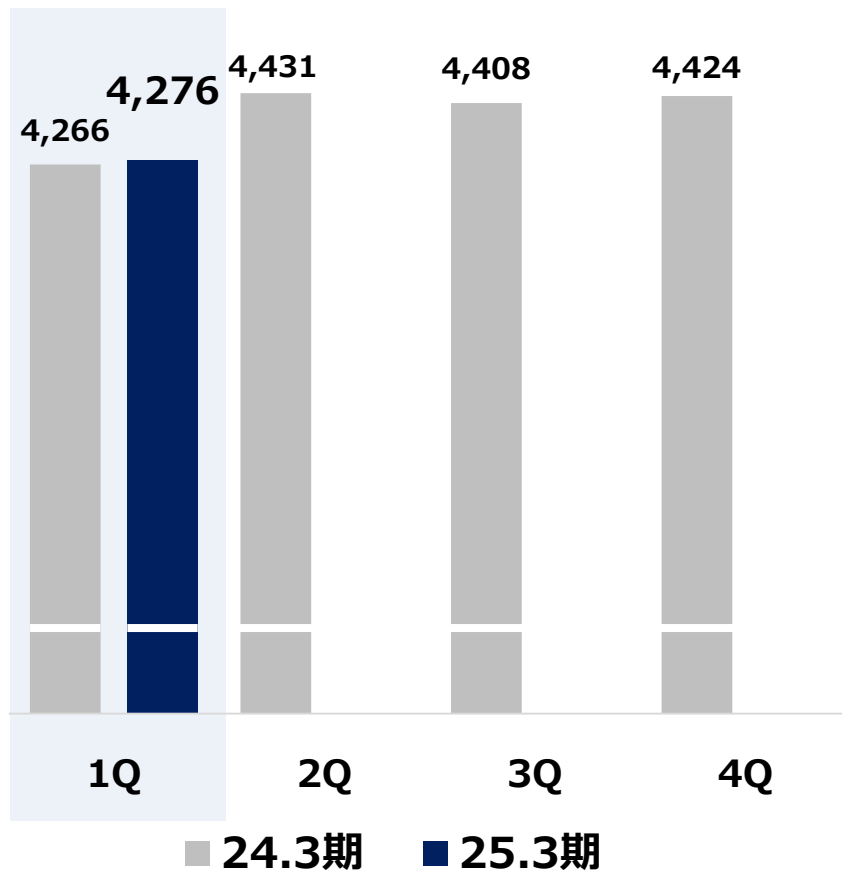
■ パートナーシップ協定 合同締結式の様子

①少子化対策など地域課題解決②人材育成、雇用創出③DXによる住民生活の質向上などを柱としたパートナーシップ協定を締結。通信、金融、エネルギーで地域振興に貢献。

(参考)ARPU

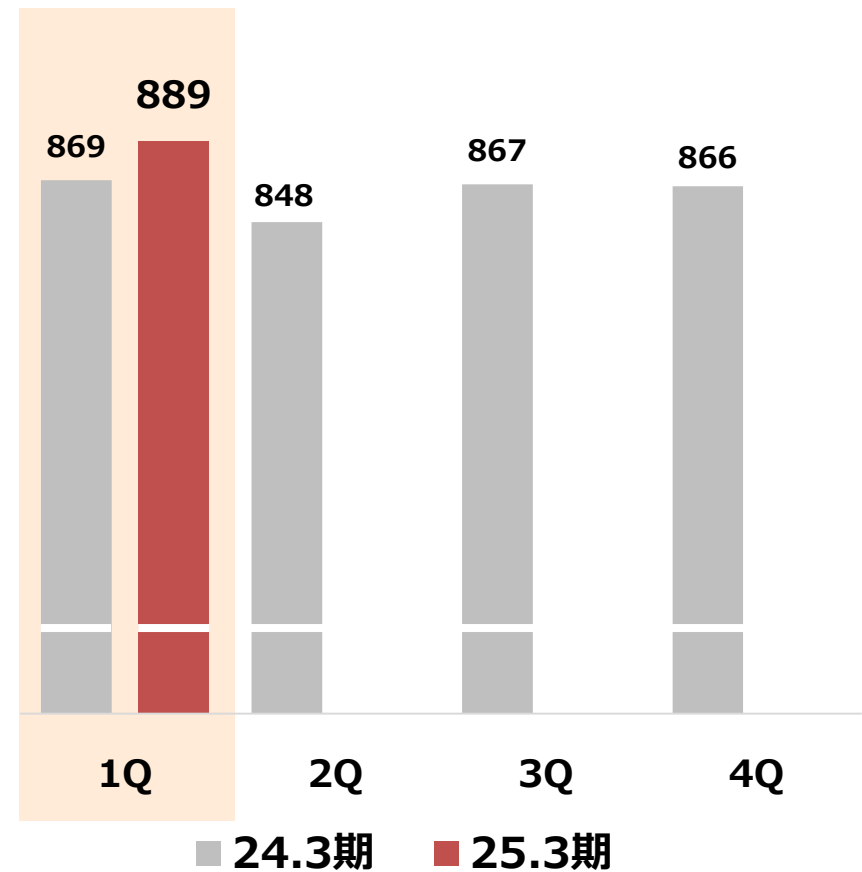
■ 通信ARPU

[円]



■ 付加価値ARPU

[円]



※HS (ハンドセット) : スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

(参考) 業績の推移

(百万円)	18.3月期	19.3月期	20.3月期	21.3月期	22.3月期	23.3月期	24.3月期	25.3月期 1Q
	旧基準	旧基準	旧基準	旧基準	新基準	新基準	新基準	新基準
営業収益	65,176	67,013	68,051	74,191	73,426	77,299	77,990	19,812
電気通信事業	45,177	46,357	48,167	50,762	49,849	49,287	50,515	12,489
附帯事業	19,999	20,656	19,883	23,428	23,576	28,011	27,475	7,323
営業利益	12,449	12,949	13,966	14,450	15,222	15,932	17,014	4,370
フリーキャッシュフロー	3,859	4,607	3,056	5,960	4,950	10,704	16,244	3,765
関係会社への貸付金増減額を除く	6,562	5,410	2,856	9,661	10,156	6,262	6,375	-329
設備投資 (竣工ベース)	6,392	6,910	10,189	5,636	12,192	5,460	8,597	1,153
有利子負債残高	481	302	420	308	199	106	44	28

新基準：「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を22.3月期から適用



シーカヤックツアー（沖縄CLIP）

Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖縄セルラー

お問い合わせ先
沖縄セルラー電話株式会社
サステナビリティ経営推進部
サステナビリティ経営推進グループ

T E L : 098-951-0639
E-mail : oct-ir@au-mobile.com

- この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わないようお願い申し上げます。